

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人天仁会	代表者	平良直人	法人・事業所の特徴	医療法人設立の介護事業所で特に認知症の医療連携、相談に特化している開設(建築)15年目の施設です。事業所空間は清潔感があり環境が整っています。小規模多機能型居宅介護事業所と、2ユニット型の認知症対応型共同生活(グループホーム)が同一建物内にある地域密着型サービスの複合施設です。
事業所名	小規模多機能ケアホームうえの家	管理者	久貝元喜		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	0人	0人	0人	1人	0人	2人	0人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<p>継続して自己評価を実施、活用していくため、毎日の申し送り、ミーティング内で実施方法について検討する</p> <p>2024年度の自己評価実施計画 2024年9月自己評価研修会 2024年10月自己評価実施 2024年11月資料説明、配布等 2025年1月外部評価 2025年3月改善計画報告等</p>	<p>自己評価に関しては、計画通り実施できた。法人内研修・集合教育や、外部研修・講演会へ参加し、内容共有を行うことができた。各々個別での研修会としてワークシートや、e-ラーニング活用した自己学習を行うことができた。</p>	<p>概ね計画的に取り組まれていると思います。</p>	<p>継続して「サービス評価、自己評価」を実施していく。毎日の申し送りやミーティングで実施方法について検討し共有していく。</p> <p>2025年度の自己評価実施計画 2025年9月自己評価勉強会 2025年10月職員自己評価実施 2025年11月資料説明、配布等 2026年1月外部評価 2026年3月改善計画報告等</p>
B. 事業所のしつらえ・環境	<p>事業所内に入りやすい、訪ねやすい工夫、季節飾りや花の植栽は継続し実施していく。</p> <p>感染対策を行いながら、利用者と一緒に環境を整えていく。</p>	<p>事業所入口に設置した、地域掲示板に季節感のある掲示物、AED設置施設、介護相談等の情報を掲示。事業所内外の季節感のある掲示物や植栽の手入れを継続している。</p>	<p>清潔感もあり、庭の植栽も手入れされていると思います。季節飾りや、掲示板にAED設置事業所を案内していたのは良いと思いました。</p>	<p>事業所内に入りやすい、訪れやすい工夫として事業所入り口の掲示板掲示物(季節飾りや広報)や、玄関の季節飾り施設周辺の植木の植栽は継続し実施していく。毎月実施している地域清掃を継続し、利用者と一緒に環境を整えていく。2025年度は、地域の方が訪れやすい設えや環境整備を考え実践していく。</p>
C. 事業所と地域のかかわり	<p>地域包括支援センター泊や、法人医療デイと連携し、地域の支援が必要な利用者の情報を共有し支援に繋げていく。事業所主催のイベントを計画し、地域交流に努め</p>	<p>運営推進会議・運営会議において、地域包括支援センターの職員参加が安定し、支援が必要な地域情報を共有できた。夜間の外灯点灯は年間実施。クリスマスイルミ</p>	<p>地域の方が事業所を訪れたり、利用者が地域へ出向く事で、地域住民が事業所行事へ参加できているのがよい。津波警報等の非常時に地域住民の応援があり、事業所</p>	<p>地域包括支援センター泊や、法人医療デイと連携し、地域の支援が必要な利用者の情報を共有し支援に繋げていく。事業所主催のイベントを計画し、地域の方へ参加していただく</p>

	ていく。	ネーションも実施し外灯代わりの役割が出来た。地域交流七夕会を開催したが、施設内コロナ感染があり地域住民の方の招待は出来なかった。利用者と一緒に地域へ出向き事業所行事へ地域住民の方を招待し参加していただく機会が増えた。	との関わり・交流が伺えます。	事で地域交流に努めていく。年間計画策定による防災訓練（消防訓練含む）の計画・実施 防災計画（消防訓練含む）を計画、実施した場合は運営推進会議にて情報を共有する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	感染対策を徹底しながら、地域での暮らしの支援について、自宅での生活スタイルの確認、聞き取り、必要な資源の把握等、情報収集に努め、ご家族とも情報を共有しながら在宅生活を継続できるよう支援していく。	ご家族からの協力もあり那覇ハーリーへの参加、県立美術館での書道展見学等、地域開催行事へ参加する事ができた。地域住民宅へ出向き、行事への参加案内を行う事で一緒に行事を楽しみ交流を持つことができた。施設周辺の地域清掃を企画・実施し、地域貢献活動となっている。	利用者もご家族も地域活動への参加を喜ばれていると思います。継続していけるように取り組んでください。	地域行事や活動へ参加できるよう、ご家族からの協力も得ながら企画・実施していく。地域で暮らしていくために必要な資源の把握等、情報収集に努めご家族とも情報を共有していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で、利用者の報告、情報共有だけではなく、利用者個々の利用状況、課題、事業所運営での悩み等を共有、相談し意見交換やアドバイスを運営に活かしていく。	運営推進会議で、利用者情報の共有や、利用者個々の課題・困りごと等を共有し、意見交換やアドバイスが参考になった。	活動等の取り組み状況を確認できています。困りごとや確認事項などあれば相談してください。	運営推進会議で、利用者の報告・情報共有だけではなく、利用者個々の利用状況、課題、事業所運営での悩み等を共有、相談し意見交換やアドバイスを運営に活かしていく。
F. 事業所の防災・災害対策	法人内で大型災害を想定した、エレベーター操作訓練を予定。今後も年 2 回の防災訓練時には毎回シナリオを作成し、各階協力体制が取れる訓練を実施していく。災害時、感染対策を行いながら、地域の方とも連携が取れるよう訓練時にはポスター、チラシなどを作成し参加依頼していく。	防災訓練（消防訓練含む）は、年 2 回を計画し、運営推進会で写真等を利用して実施内容を報告できた。食品・飲料等、備蓄の報告も出来た。津波警報の際、地域の方の応援・避難があり、緊急時の地域との協力体制が取れた。	避難訓練の様子は確認できる。避難訓練に地域の方が参加できるといいですね。定期的な備蓄の報告も継続して実施してください。	年間計画策定による防災訓練（消防訓練含む）の計画・実施。今後も年 2 回の防災訓練時には各階協力体制が取れる訓練を実施していく。実施した場合は運営推進会議にて情報を共有する。 災害時、地域の方とも連携が取れるよう訓練時にはポスター、チラシなどを作成し参加依頼していく。